

➤ 「復興と未来を担うグローバルリーダー育成事業」の一環として、東北大学研修が実施されました。

7月25日(土)、教育連携協定を結んでいる東北大学において研修が実施され、一年生255名が参加しました。早朝に会津を出発した生徒達は、川内北キャンパス到着後、講義棟において研修に臨みました。

まずは、花輪公雄高度教養教育・学生支援機構長による大学紹介に続き、「東北大学が考えるグローバルな人材とは」というテーマで、山口昌弘グローバルラーニングセンター長による全体講義が行われました。東北大学が積極的に推し進めているグローバルリーダー育成プログラムの説明を受け、生徒達は「グローバル化」をより身近なものに感じることができました。また、グローバル人材には、語学力だけではなく、コミュニケーションスキルをはじめ、主体性やチャレンジ精神、異文化理解やアイデンティティの確立など多くのものが求められることを知り、今後の学びにおける目標がより明確になるとともに、将来の生き方を考える上で大変貴重な機会となりました。



大学紹介



全体講義

その後、昼食を挟み、生徒達は以下の7つの分科会に分かれ、それぞれに希望した講義を受けました。各分科会では、講師の先生方が、グローバルな視点から最新の知識や技術に関して丁寧に説明してくださいました。

研修後の感想からも分かるように、生徒達は、専門的で高度な講義内容に苦戦しながらも、新たな発見や驚きの中で、各々の関心がある分野について理解を深めることができました。また、最先端の学問に触れたことで、より広い視野を持ってこれからの高校生活に励むことができるものと大いに期待されます。

1. 教育学部 谷口 和也 准教授
テーマ： 「ゆとり教育」こそが世界を変える？
2. 法学部 糠塚 康江 教授
テーマ： 18歳選挙権
3. 経済学部 千木良 弘朗 准教授
テーマ： 経済統計から見る格差問題
4. 理学部 深谷 友宏 講師
テーマ： 三角形を通してみる空間の幾何学
5. 医学部医学科 押谷 仁 教授
テーマ： グローバル化する感染症の脅威
6. 農学部 伊藤 房雄 教授
テーマ： 世界の食料問題・日本の食料問題
7. 工学部流体科学研究所 小宮 敦樹 准教授
テーマ： 海洋メタンハイドレートを利用した二酸化炭素低排出発電システム

分科会の様子

